

市原市立市東第一小学校の沿革史

- 1882年(明治15年) 「瀬又小学校」「東国吉小学校」「永吉小学校」の3校が合併し、「三成小学校」として中野光徳寺に開校
- 1892年(明治25年) 高等科設置「三成尋常高等小学校」と改称
- 1940年(昭和15年) 「大正小学校」と合併し「市東尋常高等小学校」開設 本校を第一校舎とする
- 1941年(昭和16年) 「市東村立市東国民学校」と改称
- 1947年(昭和22年) 「市東村立市東小学校」と改称
- 1949年(昭和24年) 2校に分離独立、本校を「市東村立市東第一小学校」と改称
- 1956年(昭和31年) 「市津村立市東第一小学校」と改称
- 1961年(昭和36年) 「市津町立市東第一小学校」と改称
- 1963年(昭和38年) 「市原市立市東第一小学校」と改称
- 1967年(昭和42年) 校歌・校旗・校章制定
- 1972年(昭和47年) 現在の地 瀬又 1820 番地に校舎を新築移転 創立 90 周年記念行事開催
- 1975年(昭和50年) プール完成
- 1977年(昭和52年) 校舎増築(6教室) 校庭拡張(4,261平方メートル)
- 1979年(昭和54年) 校舎増築(5教室) プール移転
- 1980年(昭和55年) 屋内運動場(体育館)完成
- 1981年(昭和56年) 校舎増築(3教室・資料室)
- 1982年(昭和57年) 創立100周年記念行事開催 100周年記念碑「ゆたかな心」設置
- 1991年(平成3年) 学力向上研究指定校(市原市教育委員会指定:国語)
- 2004年(平成16年) 学力向上研究指定校(市原市教育委員会指定:算数)
- 2007年(平成19年) 基礎学力向上実践校(市原市教育委員会指定)
- 2009年(平成21年) 外国語活動実践研究校(文部科学省指定)
- 2010年(平成22年) 外国語活動実践研究校(千葉県教育委員会チバ・インターナショナル・エデュケーションプラン 実践研究校・調査研究学校指定、市原市教育委員会指定) 2011年(平成23年) 総合学力外国語活動研究指定校(市原市教育委員会指定)
- 2012年(平成24年) 創立130周年 特別支援学級「かがやき」(自閉情緒)設置
千葉県教育功労者表彰(学校教育団体の部)受賞
- 2014年(平成26年) 特別支援学級「おおぞら」(知的)設置
- 2015年(平成27年) 管理棟耐震工事了
- 2016年(平成28年) スクールバスでの登下校開始
- 2017年(平成29年) 市東第二小学校と統合
- 2019年(令和1年) 普通教室・特別教室にエアコンを設置
- 2020年(令和2年) 新型コロナウイルス感染症予防4月5月休校措置
GIGAスクール構想開始・電子黒板・タブレット整備
- 2021年(令和3年) 租税教育推進感謝状(千葉南税務署)
- 2022年(令和4年) 創立140周年
- 2023年(令和5年) 多目的トイレ完成
- 2025年(令和7年) 市原市教育委員会研究指定校 第2部読書教育

